



タカラトミー トイ ドリームプロジェクト 「おもちゃアイデアコンテスト2015」 各部門 優秀賞のご案内

「トミカ部門」「プラレール部門」「リカちゃん部門」「ベビートイ部門」

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：富山幹太郎／所在地：東京都葛飾区）は、一般公募によるアイデアコンテスト“タカラトミー トイ ドリームプロジェクト”「おもちゃアイデアコンテスト2015」を開催し2014年12月5日（金）から2015年1月15日（木）までおもちゃのアイデアを募集いたしました。各部門の優秀賞は以下の通りです。 ※最優秀賞は該当者なし

「トミカ部門」 企画名「思い出トミカ」 企画者名 上中直樹様

企画趣旨 トミカに距離計がついており、1cm走ると1m進みます。楽しく遊んでいるうちに、距離メーターが歴史メーターのように思い出になっていきます。一つのおもちゃを長く遊ぶことで物の大切さや物に対する愛情を育むことができます。

受賞理由 子どものころに大切にしていたトミカは宝物だと思います。そのトミカが自分の歴史を距離で表してくれるというコンセプトが目新しく、こんなトミカがあったらという夢の新奇性を評価させていただきました。

「プラレール部門」 企画名「my ボイス！プラレール」 企画者名 めぐみ様

企画趣旨 自分の声(myボイス)だけに反応して発車、停車するmy(ボイス)電車があつたらいつものプラレールがより楽しくなります。自分の声を登録し、「出発進行」「停止！」の声に反応してプラレールが動きます。

受賞理由 プラレールは音でコントロールできる商品がありますが、お客様の声を聞き分けて動く商品はまだありません。こんなプラレールがあつたらという夢の独創性を評価させていただきました。

「リカちゃん部門」 企画名「ドリームフォトスタジオ」 企画者名 森川香織様

企画趣旨 持ち運びできるトランクを開くと、本物そっくりのフォトスタジオが現れます。リカちゃんを撮影するためのスタジオ機材がリカちゃんサイズでそろっており、背景や好きな小物を使って自慢の1枚を撮影できます。

受賞理由 デジカメの普及でお気に入りの一枚を手軽に撮影できる時代になりました。大好きなリカちゃんをモデルにプロ顔負けの写真が撮れる。そんなスタジオがあつたらという夢の実現性を評価させていただきました。

「ベビートイ部門」 企画名「ごほんよんで！」 企画者名 Project G1 様

企画趣旨 「読み聞かせ」を現在の技術を使って、より臨場感を高め、エンターテイメントにするおもちゃです。効果音や登場人物の声の違いを実現して演出効果を高めます。主な機能として「ボイスチェンジ」「効果音」「複数トラック」「録音・再生・編集」などがあります。

受賞理由 子どもたちの想像力や感受性、コミュニケーション力を高める効果がある読み聞かせを、もっと臨場感を高めて聞き手の感情移入が促進できたら、という夢の娯楽性を評価させていただきました。

「タカラトミー トイ ドリームプロジェクト」 「おもちゃアイデアコンテスト2015」

本企画は年齢や国籍、プロ、アマチュア問わず幅広くおもちゃのアイデアを募集し、新しいおもちゃの開発、商品化を目指すものです。募集するテーマは「トミカ」「プラレール」「リカちゃん」「ベビーグッズ」の4つです。特設サイト<http://www.takaratomy.co.jp/event/ideacontest>にて応募規約を確認のうえ、応募フォームからインターネット経由での応募、もしくは応募者がご用意された用紙を郵送にてご応募いただくかどちらかを選択していただけます。

募集期間終了後、社内選考委員による審査を経て各部門から優秀賞を選出し、その中からさらに最優秀賞を決定いたします。最優秀賞を受賞された方には賞金100万円とタカラトミーのおもちゃ1年分を、また各部門の優秀賞には賞金10万円を授与いたします。(※)審査の上、入賞者なしとなる場合もございます。入賞は商品化を約束するものではありません。

「トミカ」 公式サイト<http://www.takaratomy.co.jp/products/tomica/>



初代（1970年）



1970年に発売された手のひらサイズのダイキャスト製ミニカーです。現在までに累計870種以上の車種が発売され、累計販売台数は5億8600万台を超え、三世代にわたり愛されるブランドに成長しています。最近では、ミニカーの枠を超えて、「トミカ」ブランドとしてアパレル、文具雑貨などおよそ1,000アイテムを発売しています。

「プラレール」 公式サイト<http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/>



初代（1959年）



1959年に発売された「プラレール」は青いレールを自由につなげて線路をレイアウトし、列車を走らせる鉄道玩具です。発売当時から現在まで青いレールの規格は統一されており、今では親子三世代にわたり親しまれています。国内では累計約1,160種類、1億5000万個以上を販売。2011年発売の「プラレールアドバンス」は“青いレール”の片側だけを走行して、一本のレールを複線として利用し、すれ違い走行が楽しめるシリーズです。

「リカちゃん」 公式サイト<http://licca.takaratomy.co.jp/> Twitter @bonjour_licca



初代（1967年）



1967年に誕生した着せ替え人形「リカちゃん」は、ドレスやハウスなどを使って「ごっこ遊び」や「おしゃれ遊び」を楽しむことができます。常に時代ごとの流行を取り入れながら展開し、親子三世代にわたり愛されています。現在は、玩具の域を超え、等身大の女の子、同時にすべての女性の憧れであり分身であるキャラクターを生かし、タレントとしても活動の幅を広げています。発売当初から年齢や家族、友達などのプロフィール設定がされているのが特徴です。リカちゃんが話題のスポットを訪れたり、いろいろな人との交流を楽しんでいる公式Twitter (@bonjour_licca) も話題です。

「ベビートイ」 公式サイト<http://www.takaratomy.co.jp/products/babyonline/index.html>



おやすみホームシアター



タカラトミーのベビーグッズは、長年培ったおもちゃ作りのノウハウに加え、専門家やママ、パパの意見を取り入れ、日々成長する赤ちゃんのための、発達にあったおもちゃ、親子のコミュニケーションを育むおもちゃ、ママやパパの育児の「困った」を楽しく解決できる商品を提案しています。

＜報道各位から本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミー 広報部

TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380